

# 地元企業の魅力知る

丹波篠山で「しごとフェア」

商品説明や作業体験も

丹波篠山市がこのほど、市民センターで高校生を対象にした「しごと探求フェア」を開いた。篠山産業、篠山東雲の両高校2年生の就職希望者計約80人が参加。市内の29社の魅力を体験や説明などを通して知り、就職活動の参考にしていた。3月には企業見学を行う予定。

生徒1人につき3ブースを回った。メーカーのブースでは、主力商品や会社などの説明を聞き、

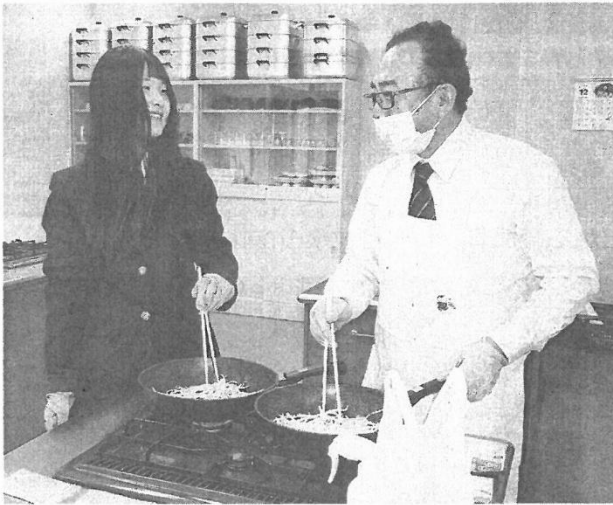
品メーカーは調理室で商品の試食も行った。金属プレスや樹脂成形などを手がけるカサタニ篠山工場（古森）のブースでは、やすりで金属を研磨する体験ができ、生徒たちが社員の助言を聞きながら熱心に削っていた。

さん（総合ビジネス科、西紀中出身）は「どんな仕事がしたいかまだ決めていないので、体験できるブースを選んだ。細かい作業が好きなので、研磨作業は楽しかった」と話していた。

また、冷凍食品製造のケンミン食品篠山工場（泉）は調理室で商品の試食を行った。豚肉と野菜があらかじめ入っていた。篠山産業総合ビジネス科のさん、電子レンジで温めるだけの商品に、モヤシとニラを加えてさらにおいしく食べられる方法を教わり、生徒たちがフライパンで調理し、試食していた。



やすりを使った金属研磨を体験する高校生  
＝丹波篠山市黒岡で



ビーフンを調理する高校生

2026年1月15日

丹波新聞